

向島秀蓮だより

～変える・変わる・そして輝く・・・

令和2年度 前期学校評価号
京都市立向島秀蓮小中学校
校長 上野 政弘

《学校教育目標》 一人一人の人間性を高め、未来を拓く力の育成

前期の学校評価アンケートにご協力くださいましてありがとうございました。

向島秀蓮小中学校が開校して2年目、新型コロナウィルス感染拡大防止のための休校措置、休校明けからの新しい生活様式下での学校生活など、普段と違う生活を強いられることとなりました。そんな中のアンケート結果です。裏面には保護者の皆様と教職員のアンケート、アンケートから見えた結果等を掲載しております。自由記述欄のご協力ありがとうございました。その際にいただいたご意見等は、学校ホームページでお答えさせていただいておりますのでご覧ください。

また12月にもアンケート実施を予定していますので、ご協力をお願い致します。

1. 「確かな学力」の育成について	じつげんど(ベーシック)			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
学校では、たのしくがくしゅうしている。	64.9%	29.5%	4.9%	0.6%
じゅぎょううちゅうに自分のかんがえをもつことができている。	54.1%	35.0%	8.8%	2.1%
しゅぎょうちゅうに、友だちのいけんと自分のいけんをくらべながらきいている。	47.0%	33.0%	15.9%	4.0%
じゅぎょううちゅうに、友だちのいけんにしつもんしている。	21.8%	28.3%	29.6%	20.2%
じゅぎょううちゅうに、自分のじぶんのかんがえをせつめいできている。	43.3%	31.0%	16.0%	9.7%
友だちのいけんに自分のいけんをつないで、はづげんしている。	30.0%	32.2%	24.3%	13.6%
がくしゅうのふりかえりで、わかったことだけではなく、かんがえたことも書くことができている。	39.5%	31.8%	15.2%	13.5%
じゅぎょうで学んだことを、いえでのじしゅべんきょうにやくだってている。	49.7%	28.3%	14.6%	7.5%
英語の授業では、場面に応じた内容を自分で考えて話したり(5~7年)、文を書いたり(7年)する機会が十分にある。				

	実現度(チーム)				実現度(ビジョン)			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業では、その時間に学ぶことが自分たちの生活とどのようにつながっているのかを理解している。	30.2%	54.9%	12.3%	2.6%	14.8%	51.7%	28.7%	4.8%
授業中に自分の考えをもつことができている。	47.7%	39.8%	11.3%	1.1%	28.7%	52.2%	16.3%	2.9%
授業中に、友達の意見と自分の意見を比べながら聞いている。	28.1%	47.6%	22.1%	2.2%	23.9%	49.8%	23.9%	2.4%
授業中に、友達の意見に質問している。	9.5%	16.0%	45.2%	29.3%	7.8%	27.8%	44.4%	20.0%
授業では、自分の考えを説明できている。	24.2%	35.0%	28.8%	11.9%	12.6%	38.8%	36.4%	12.1%
友達の意見に自分の意見をつないで発言している。	18.3%	26.3%	37.5%	17.9%	6.1%	27.8%	48.0%	18.2%
授業の最後のふりかえりでは、わかったことだけではなく、考えたことも書くことができている。	28.7%	46.6%	20.1%	4.5%	19.2%	54.7%	20.7%	5.4%
授業で学んだことを、家庭での自学自習に生かしている。	30.9%	45.7%	20.8%	2.6%	18.0%	42.4%	29.8%	9.8%
英語の授業では、場面に応じた内容を自分で考えて話したり(5~7年)、文を書いたり(7年)する機会が十分にある。	38.6%	37.5%	20.5%	3.4%	22.3%	49.5%	23.8%	4.5%

2. 「豊かな心」の育成について

たのしく、学校せいかつをおくつてい る。	80.8%	15.5%	2.8%	0.9%
友だちときょうりよくしている。	65.1%	27.8%	5.5%	1.5%
「十のせんげん」やルールをまもって、 せいかつしている。	64.1%	27.3%	7.4%	1.2%
あいての目を見て、元気にあいさつし ている。	51.1%	34.5%	11.4%	3.1%
ほかの学年の人とのつながりをたいせ つにしている(こうりゅう・たてわりか つどうなど)。	49.7%	26.9%	13.3%	10.2%
「こころか」でまなんだことをたいせつ にしている(2~4年生)。	47.1%	33.0%	8.8%	11.0%
じぶんいがいの人をたいせつにしてい る。	73.6%	21.8%	3.4%	1.2%
人の役に立つを行いをしている。	45.7%	38.3%	12.0%	4.0%

楽しく学校生活を送っている。	71.9%	24.3%	2.6%	1.1%	45.4%	42.4%	10.2%	2.0%
友達と協力している。	64.7%	32.3%	2.6%	0.4%	43.9%	48.8%	6.3%	1.0%
「十の宣言」やルールを守って生活し ている。	49.6%	43.6%	6.4%	0.4%	31.7%	54.1%	11.2%	2.9%
相手の目を見て、元気にあいさつをし ている。	37.2%	41.8%	18.0%	3.1%	29.1%	45.3%	22.7%	3.0%
「たてわり活動」や他の学年の人とのつなが りを大切にしている。	32.8%	42.5%	17.0%	7.7%	14.5%	42.5%	32.5%	10.5%
「こころ科」で学んだことを大切にして いる。	41.9%	37.9%	12.5%	7.7%	15.8%	52.5%	25.2%	6.4%
自分以外の人の個性の違いを認める ようにしている。	55.3%	37.2%	5.6%	1.9%	42.6%	51.0%	4.5%	2.0%
周りの人や社会の役に立つ行動をし ている。	22.5%	49.4%	23.3%	4.7%	12.0%	51.9%	30.1%	6.0%

3. 「健やかな体」の育成について

まいにちかならず、あさごはんを食べ ている。	82.0%	11.1%	2.7%	4.2%
学校にいく日は、あさごじまでにおきて いる。	64.5%	21.4%	8.1%	6.0%
ごご9じまでにねている。	31.9%	31.6%	21.7%	14.8%
そとにててあそんだり、うんどうなどで 体をうごかしたりしている。	60.1%	25.0%	8.2%	6.7%
家ではじぶんの体のせいちようひつようなどだけ のりようをたべたり、えいようのあるしょくじをした りしている。	65.7%	23.9%	6.0%	4.5%

毎日必ず、朝ごはんを食べている。	68.8%	17.1%	8.7%	5.3%	56.1%	26.8%	11.6%	5.6%
学校にいく日は、朝7時までに起きて いる。	57.5%	23.0%	10.7%	8.8%	37.9%	25.8%	18.7%	17.7%
午後10・11時までに寝ている。	20.2%	20.9%	28.7%	30.2%	15.9%	20.4%	28.9%	34.8%
外に出て遊んだり、運動などで体を動かした りしている。	41.2%	27.1%	24.7%	7.1%	39.4%	25.3%	27.3%	8.1%
家では自分の体の成長に必要なだけの量を食 べたり、栄養のある食事をしたりしている。	50.6%	36.0%	11.1%	2.3%	32.0%	44.5%	17.0%	6.5%

4. 家庭・学校・地域との連携について

学校からくばられるプリントは、その日のうち にかならず家人に見せている。	64.8%	22.0%	8.0%	5.2%
ちいきのかたや、みまもりたいのかたに、元 気よくあいさつをしている。	68.2%	21.6%	8.1%	2.1%
ちいきのぎょうじにさんかしている。	43.6%	26.5%	13.9%	16.0%
学校の先生は、自分のはなしを聞いてくれ る。	78.5%	17.2%	3.4%	0.9%
どんなおとなになりたいかを、家人とはな している。	57.6%	22.0%	8.6%	11.8%

学校から配られるプリントは、その日のうち に必ず家人に見せている。	42.7%	43.1%	12.7%	1.5%	30.2%	42.6%	20.8%	6.4%
地域の方や、みまもり隊の方に、元気よくあ いさつしている。	40.5%	39.8%	17.4%	2.3%	20.9%	40.8%	30.8%	7.5%
地域の行事に参加している。	22.4%	29.4%	28.6%	19.6%	7.1%	26.4%	36.5%	29.9%
学校の先生は、自分の話を聞いてくれる。	63.7%	28.2%	6.5%	1.5%	35.4%	54.0%	8.1%	2.5%
どんな大人になりたいかを、家人人と 話している。	33.3%	26.1%	23.0%	17.6%	21.3%	29.9%	29.9%	18.8%

アンケートの結果を受けて



保護者アンケート

1.「確かな学力」の育成について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
学校の授業では、子どもがその時間に学ぶ内容が自分たちの生活とどのようにつながっているのかを理解させ、学習が進められている。	12.4%	64.9%	19.8%
子どもは学校の授業で、自らの考えを伝え合うような機会が確保されている。	17.6%	64.9%	14.8%
子どもは、授業の最後にその時間で学んだことを自分の言葉で「ふりかえり」を書いている。	19.1%	45.1%	27.1%
家庭では時間を決め、毎日計画的に継続して家庭学習ができるように環境を整えている。	13.9%	43.4%	35.7%
子どもは家庭で、総括考査等に向けて授業で学んだことを生かして自主学習をしている。	13.2%	42.1%	33.5%
英語の授業が、子どもと指導者双方にとって英語を用いたコミュニケーションの場となってい。	8.2%	49.2%	29.7%
5年生以上で行っている教科担当制は、子どもたちの学習意欲向上につながっている(5年生以上の保護者の方)。	19.4%	59.8%	17.4%
			3.4%

2.「豊かな心」の育成について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
子どもは楽しく学校生活を送っている。	45.1%	48.9%	4.9%
家庭では人と協力することの大切さを話している。	28.7%	58.1%	11.7%
家庭では、学校や社会のきまりやルールを守ることの大切さを話している。	36.6%	55.4%	7.8%
家庭では、あいさつの大切さを話している。	39.1%	54.0%	6.4%
家庭では、「たてわり活動」や異学年との交流(ピアサポート)の大切さについて話している。	8.7%	34.3%	45.9%
家庭では、子どもが「こころ科」で学習したことについて話している(2年生以上の保護者の方)。	4.7%	24.4%	46.3%
			24.6%

3.「健やかな体」の育成について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
家庭では、毎日朝食を用意している。	67.9%	27.0%	4.3%
子どもに、学校のある日は朝7時までに起きる習慣が身につくようにしている。	46.2%	31.5%	17.3%
1~4年生は午後9時、5~7年生は午後10時、8~9年生は午後11時までに眠れるような環境を整えている。	23.2%	31.6%	32.4%
家庭では、外に出て遊んだり運動などでよく体を動かしたりできるような機会をつくりている。	23.3%	35.0%	33.8%
家庭では、子どもの成長に必要な栄養や分量を考えた献立を工夫している。	22.1%	55.6%	20.0%
			2.2%

4.家庭・学校・地域との連携について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
家庭では、配布物やホームページなど、学校からの情報をいつも確認している。	28.2%	57.3%	13.1%
保護者と地域の方で、ともに子どもを地域ぐるみで育てようとしている。	11.6%	48.2%	33.8%
家庭では、PTA活動や地域の行事に参加するよう心がけている。	10.0%	43.4%	34.3%
家庭では、学校と協力して子どもを育てようとしている。	19.2%	69.1%	10.3%
将来のことについて子どもとよく話をしている。	19.2%	52.4%	24.9%
			3.5%

教職員アンケート

1.「確かな学力」の育成について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
授業ではその時間に学ぶことが、自分たちの生活とどのようにつながっているかを理解させて学習を進めている。	23.1%	69.4%	7.5%
授業では自らの考えを持てるような機会を確保している。	32.5%	61.9%	5.6%
授業で自らの考えを伝え合うような機会を確保している。	19.4%	58.1%	22.5%
授業中に、生徒が友達の意見に質問できるような時間を作ることを意識している。	12.1%	54.8%	33.1%
授業では生徒が自分の考えを説明できるような時間を設定している。	31.4%	55.3%	13.2%
授業では生徒同士が意見をつないで発言できるように意識している。	25.5%	49.7%	22.9%
生徒が授業時間に学んだ内容を自分の言葉で書きまとめる(「ふりかえり」)時間を持っている。	44.7%	39.5%	13.8%
家庭学習と授業のサイクル化を意識し、自学自習の習慣化ができるようにしている。	23.6%	47.8%	24.8%
英語の授業やイギリスリッシャーの取組が、生徒・教職員にとって英語を用いたコミュニケーションの場となる。	16.3%	44.9%	20.4%
			18.4%

2.「豊かな心」の育成について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来っていない	出来っていない
生徒が楽しく学校生活を送るように工夫している。	42.5%	57.5%	0.0%
生徒には、人と協力してつながることの大切さについて話している。	53.3%	46.7%	0.0%
「十の宣言」や社会のルールを守ることの大切さについて話している。	46.0%	46.6%	7.5%
生徒にはあいさつの大切さを伝えている。	52.8%	42.1%	5.1%
生徒が自分の意志で善悪の判断をして行動できるよう支援している。	52.4%	45.7%	1.8%
生徒に「たてわり活動」やピアサポートなどの異学年交流の大切さを伝えている。	25.5%	38.2%	22.9%
生徒に「こころ科」で学ぶ内容の大切さを伝えている。	22.0%	28.0%	40.0%
社会の多様性を理解する姿勢を育てるために、日頃から人権感覚を磨く意識をし、指導している。	53.8%	42.3%	3.8%
生徒には、社会や人の役に立つ行動をするとの大切さを伝えている。	46.2%	48.1%	5.8%
			0.0%

3.「健やかな体」の育成について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来っていない
生徒には、朝食をとることの大切さについて伝えている。	48.7%	38.0%	13.3%
遅刻や欠席が気にかかる生徒について、朝7時までに起きる習慣が身につくられるよう、家庭に働きかけたり、生徒に話したりしている。	44.3%	42.4%	11.4%
生徒に睡眠の大切さを伝えている。	49.0%	43.1%	7.8%
生徒に、学校では外に出て遊んだり、運動などをしてよく体を動かしたりできるよう、声かけをしたり、機会をつくりたりしている。	23.1%	51.9%	21.2%
給食指導では、子どもの成長に必要な分量や栄養について指導している。	47.2%	41.5%	11.3%
			0.0%

4.家庭・学校・地域との連携について

実現度			
よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来っていない
配布物やホームページなどで、子どもの様子や、学校で大切に取り組んでいることなどを伝えている。	31.1%	47.3%	16.2%
みまもり隊や放課後学び教室など、地域の方の活動について理解している。	31.4%	47.1%	19.6%
PTA活動や地域行事についての情報を得たり、活動を知りたいするように心がけている。	21.6%	47.1%	27.5%
家庭と協力して子どもを育てるよう、連絡を密にしている。	52.0%	44.0%	4.0%
将来(卒業後)を見据えた視点を伝えながら、生活指導や学習指導を行うように心がけている。	58.8%	33.3%	7.8%
			0.0%

1.「確かな学力」の育成について

本校の考える3つの資質・能力を高めるために授業の改善を進めています。生徒へのアンケートでは、特に自分の考えをもつことや、学習の最後に書く「ふりかえり」において学習の定着を図っています。「自分の考えをもつことができている」との項目は全ステージで70%以上の実現度、「ふりかえりを書くことができている」との項目は、全ステージで80%以上の高い実現度を示しています。昨年度からの積上げが少しずつ実を結んできた結果であるといえます。5年生以上で行っている「教科担当制」についても発達段階に応じて進めています。保護者の方のご理解を得ながら進めることができております。ありがとうございます。

2.「豊かな心」の育成について

生徒・保護者の方ともに「楽しく学校生活を送っている」の項目で、高い実現度が見られました。新型コロナの影響で、これまでのような学校生活が送れていない状況であっても、何とか子どもたちが自尊感情を高められるような場面を学校としても設定できるように検討しているところです。

また自己以外の個性を認める「人権意識」の高さも見られるようになってきています。引き続き、学校でも指導を進めていきたいと考えておりますので、ご家庭でも「自分もほかの人も同じように大切な存在である」ということを伝えていただければと思います。

3.「健やかな体」の育成について

学習や運動の土台となる「健やかな体」については、課題が多く見られました。朝食はほとんどの生徒が毎朝きちんと食べていると回答していますが、どのステージにも否定的な回答割合が10%前後見られ、昨年度のアンケートでも同じような結果となりました。また7時までの起床時刻も、学年が上がるにつれて実行できていない割合が高くなっていますが、昨年よりも数値は改善されています。ご家庭でのご支援、本当にありがとうございます。

今年度は新型コロナの影響もあり、なかなか外で体を動かす機会をつくることができず子どもたちも不自由な思いをしていると思います。しかし3つの密を避け、適度な運動も心がけたいものです。

今後も学校で、基本的な生活習慣が身につくような声かけをしていきますが、それには**保護者の方の協力が不可欠です**。自分の生活習慣を見つめ直し、学校を卒業した後、また社会に出た時に自分の生活をしっかりとコントロールできるように意識してほしいと思います。どうぞよろしくお願いします。

4.家庭・学校・地域との連携について

ホームページや配布プリント、PTAメールなどで、学校からの情報を受け取っていただき、ありがとうございます。昨年度末からの臨時休校等、なかなか保護者の方と直接連絡を取り合うことが難しかった中で、ポスティングさせていただいた学習課題等へのご協力、ありがとうございました。学校でも6年生までの生徒を対象とした「特例預かり」等、できることをさせていただきましたが、今後も検温等で保護者の皆様にはお世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

また地域の方が放課後に消毒作業のボランティアをしてくださっています。地域に開かれた学校にしていくためにも、お時間があれば保護者の方にもご協力いただけたらと思います。今後も家庭・